

経営比較分析表（令和2年度決算）

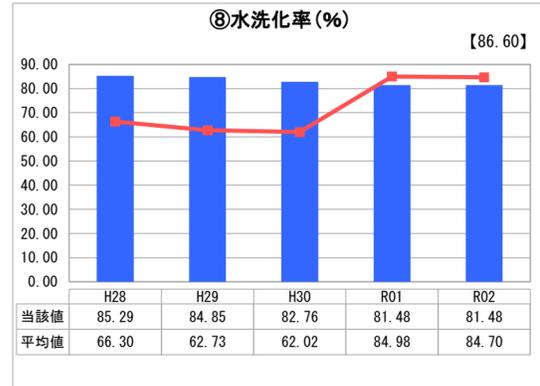
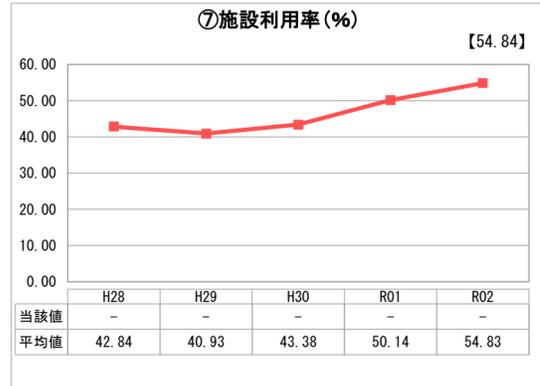
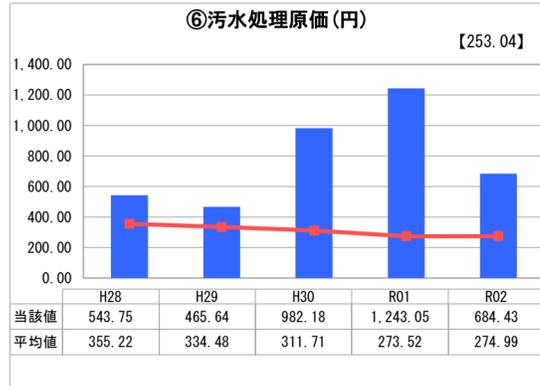
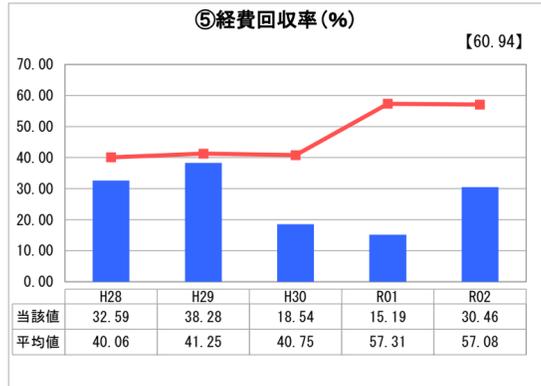
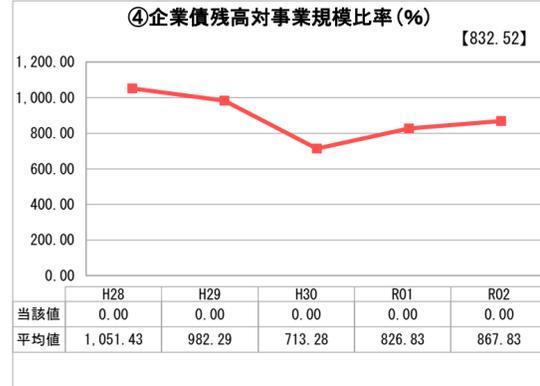
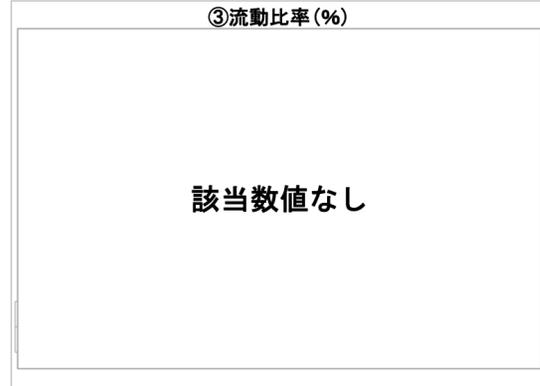
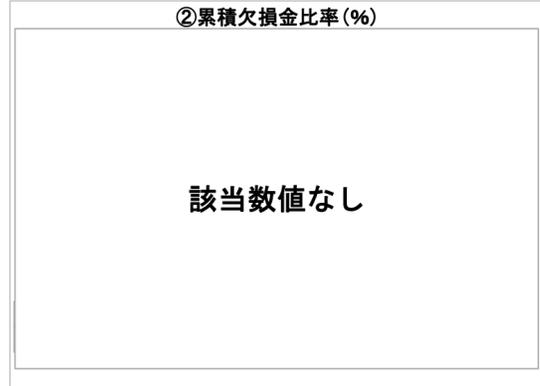
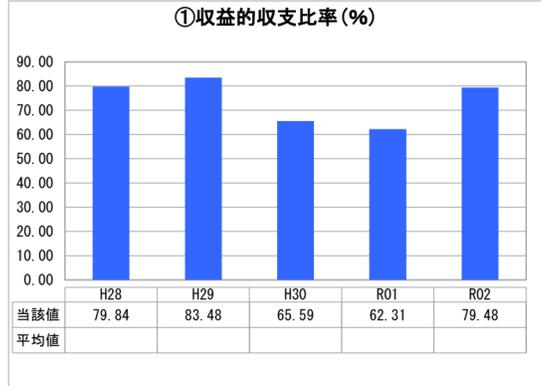
北海道 ニセコ町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	0.55	94.85	3,750

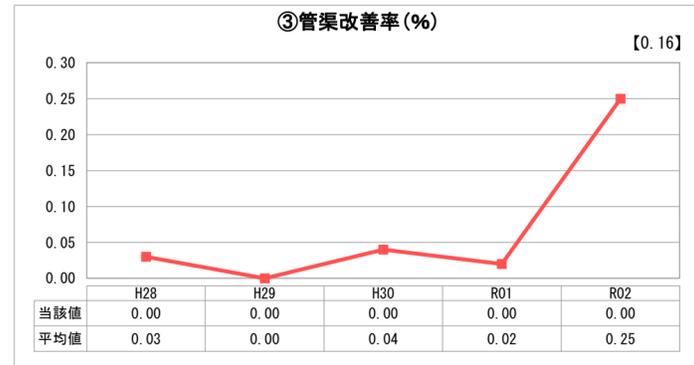
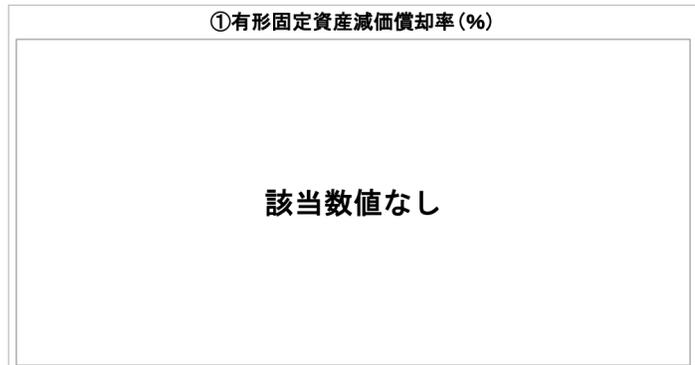
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
4,996	197.13	25.34
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
27	0.04	675.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【】 令和2年度全国平均	

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

本事業については、隣接する蘭越町との広域事業として実施している。
 本町分については、末端管渠の一部分のみとなっており、処理場は持たず、蘭越町管渠に接続している方法となっている。
 このため、本町分のみを切り取ってみると事業規模が極めて小さくなるため、数値の変動も大きく、類似比較等（汚水処理原価等）では留意する必要がある。
 なお、R3年度から蘭越町主体で処理場等の更新事業が進められていることから、処理原価等への影響が表れるものと予想される。

2. 老朽化の状況について

供用開始してから16年が経過しているが、管渠更新について当面問題ないと考えている。引き続き、管渠清掃やマンホール補修など適正な維持管理に努めていく。
 処理場の設備更新等については、広域事業として蘭越町と連携しながら計画的に実施する予定としている。

全体総括

事業としての規模、諸条件（処理区域内人口、人口密度、地理的条件）を考慮しつつ、広域事業として蘭越町と連携を図りながら、全体の経営効率化の検討を進めていく。
 また、限られた内容となるが町単独の取り組みとして更なる水洗化率向上等を進めていく。
 なお、公営企業会計への移行時には、農集会計は下水道会計の一部門として編入し運営していく予定。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。